

富山大学生協 生協運動会



[健康と安全]

取り組み概要

日時：11/19 13:00~16:00
場所：富山大学 五福キャンパス 第3体育館
参加者数や組合員の反応：
総代11人、学生委員22人

背景や概要：コロナによる規制は緩和されたが、組合員同士の交流はまだ少ない。また、富山の冬は寒く秋頃に体調を崩す学生が多い。これらの背景から運動をして健康な身体作りをしつつ、交流もできるような企画が開催された。

健康な身体作りと組合員同士の活発な交流

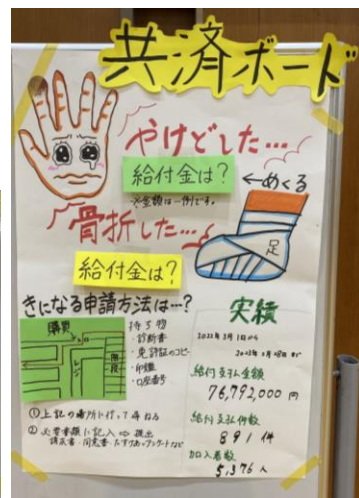
POINT.1 当日の内容と様子



GLを設けて4班に分かれ、バレーボールとバドミントンを行いました。一緒に体を動かすことで普段より話しやすくなり、総代同士や総代と学生委員で交流している様子が多く見られました。企画終了後のアンケートの回答者全員が「参加者同士で交流ができましたか？」という問いに「できた」と回答してくれました。総代会以外で総代と関わる機会を設けるだけでなく、話しやすい環境で全員が交流できている点が教訓的です。

POINT.2 共済ボードと今後の企画ポスターの掲示

対戦表をホワイトボードに掲示していたのですが、そのすぐ隣に共済ボードと12月に行われる企画のポスターも掲示していました。共済ボードはけがや骨折をした際の給付金をあえて隠して、紙をめくらないと見れない仕掛けになっていました。つつい触りたくなる工夫をしている点が素敵です。また、企画を通して健康な身体作りを促すだけでなく、共済の存在や給付申請の仕方まで周知できている点も素晴らしいです。12月開催の企画も総代向け企画なので、総代が参加する生協運動会で告知できてよかったです。



POINT.3 参加者から寄せられた意見

アンケートには、生協の施設・サービスに対する意見や要望を回答する欄も設けていました。そこでは「食堂の麺類のSサイズがほしい」「値段を安くしてほしい」「弁当の量を増やしてほしい」「AZAMI(喫茶)のメニューを増やしてほしい」などの意見が寄せられました。楽しく運動や交流をしつつ、組合員の声を集められている点が教訓的です。